



金太郎生誕の地 おやま

平成 27 年度
小山町 部長マニフェスト
評価結果

平成 28 年 4 月

小 山 町

目 次

| | |
|-----------------|---|
| ◇ 部長マニフェスト評価の概要 | 1 |
| ◇ 部長マニフェスト | |
| ● 企画総務部長 | 2 |
| ● 住民福祉部長 | 3 |
| ● 経済建設部長 | 4 |
| ● 教育部長 | 5 |

部長マニフェスト評価の概要

- 1 評価時期 平成 28 年 4 月
- 2 評価方法 各部長は、マニフェストに掲げた施策への取組結果及び目標達成状況を記載します。
なお、部長に異動があった場合は、前任者が記載し後任者へ引き継ぐこととします。
- 3 評価者 町長は、施策毎の目標達成状況を踏まえて最終評価を行うとともに、「町長から一言」欄にコメントを記載します。

【評価区分】 A（達成）、B（一部達成）、C（未達成）
- 4 評価結果 評価結果は、平成 28 年度の部長マニフェストに反映し、施策の P D C A を図ります。
- 5 公 表 評価結果は、町のホームページ及び広報おやまを通じて公表します。
・ホームページ：5 月初旬、広報おやま：5 月号

【部長マニフェストとは】

1 作成の目的

- (1) 各部の基本方針や重点的に取り組む施策及びその目標を明らかにし、町民に開かれた行政運営を目指します。
- (2) 組織で施策の目標を共有化することにより、目標の達成に向けて職員が一体となって施策の推進に取り組みます。
- (3) 毎年、施策の目標の達成状況を評価し、翌年度のマニフェストに反映することにより、施策の P D C A を図ります。

2 作成者

企画総務部長、住民福祉部長、経済建設部長、教育部長、危機管理監（28～）

平成27年度 企画総務部長マニフェスト評価結果

部長 小野 学

◎重点施策

| No | 施策 | 年度当初の目標 | 取組結果・目標達成状況／評価 |
|----|-------------------|--|--|
| 1 | 三来拠点事業の着実な推進 | <p>【小山PA周辺地区】</p> <p>土地区画整理組合 H28年3月設立 地区計画 H28年3月策定</p> <p>【湯船原地区】</p> <p>小山湯船原工業団地造成 H27年12月着手 施設園芸施設 H28年3月完成 太陽光発電用地造成工事 H27年12月着手</p> <p>【足柄SA周辺地区】</p> <p>地権者協議会発足</p> | <p>小山PA周辺地区の土地区画整理組合設立準備委員会を平成27年8月に立ち上げたものの、組合の設立及び地区計画は策定できませんでした。湯船原地区の小山湯船原工業団地造成は平成28年4月に着手し、その他は目標どおりです。足柄SA周辺地区の地権者協議会は平成27年7月に発足しました。</p> <p>評価区分 B（一部達成）</p> |
| 2 | 総合計画後期計画及び総合戦略の策定 | <p>総合計画後期計画及び地方創生のための総合戦略を町民等との協働により、本年度中に策定します。</p> <p>・総合計画 平成28年3月策定 ・総合戦略 平成27年11月策定</p> | <p>総合計画後期計画、総合戦略ともに、目標時期までに策定することができました。</p> <p>評価区分 A（達成）</p> |
| 3 | 協働による魅力あるまちづくりの推進 | <p>「金太郎計画2020」に掲げる事業を各地域のまちづくり推進協議会と地域担当職員等が協働により実施します。</p> <p>・各地域で2つ以上の事業を実施</p> | <p>・各地域の事業数、参加人数は次のとおりです。(成美)2事業1,300人、(明倫)6事業690人、(足柄)6事業770人、(北郷)3事業176人、(須走)3事業251人</p> <p>評価区分 A（達成）</p> |
| 4 | 人口減少対策の推進 | <p>婚活イベントを開催し、カップル誕生を目指します。</p> <p>・カップル成立数：20組以上</p> <p>南藤曲地区に整備した住宅団地をU・Iターン支援として分譲します。</p> <p>・U・Iターン世帯：8世帯以上</p> | <p>・婚活イベントを5回（計121人参加）親向けセミナーを1回開催したものの、カップル成立数は12組と、目標には届きませんでした。</p> <p>・U・Iターン世帯は5世帯となりました。</p> <p>評価区分 C（未達成）</p> |
| 5 | 職員の意識改革と資質向上 | <p>職員の人材育成基本方針に基づき、職員の能力開発等に努めます。</p> <p>・研修計画受講者：延べ400人 ・公開セミナー等受講者：延べ50人 ・民間企業2社と人事交流</p> | <p>・研修計画受講者 延べ408人 ・公開セミナー等受講者 延べ72人 ・民間企業2社と人事交流</p> <p>評価区分 A（達成）</p> |

◎町長から一言

・三来拠点事業は正念場を迎えています。各地区の円滑な事業実施に向けて全力で取り組んでください。

・婚活支援では本町の地域資源と結び付けたイベントを企画するなど積極的に取り組んでいただきましたが、カップル成立数が目標に届かなかったのは残念です。今後も魅力的な取組を進めてください。

平成 27 年度 住民福祉部長マニフェスト評価結果

部長 秋月千宏

◎重点施策

| No | 施策 | 年度当初の目標 | 取組結果・目標達成状況／評価 |
|----|--------------------|---|---|
| 1 | お達者度向上プロジェクト事業の推進 | <p>お達者度の向上に向けて各種施策に取り組めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おたっしや測定会参加者：200人 ・老人クラブの自主運動教室：21クラブ ・健康マイレージポイント達成者：200人 ・がん検診受診率：50% ・出張けんこう講座の開催回数、参加者：35回1,690人 | <ul style="list-style-type: none"> ・おたっしや測定会参加者：361人 ・老人クラブの自主運動教室：12クラブ ・健康マイレージポイント達成者：228人 ・がん検診受診率：33.9% ・出張けんこう講座の開催回数、参加者：34回1,163人 <p>評価区分 B（一部達成）</p> |
| 2 | 健康福社会館の機能充実 | <p>健康福社会館を改修し、リラクゼーション、ダンス・ヨガスタジオ、カフェスペース、多世代交流ルーム等を整備し、併せて、利用の促進を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改修工事 平成 28 年 3 月完了 ・利用促進計画の策定 | <p>健康福社会館の改修工事は目標どおり平成 28 年 3 月に完了しました。利用促進計画は平成 28 年 4 月中旬の策定となりました。</p> <p>評価区分 C（未達成）</p> |
| 3 | 国民健康保険特定健診の受診率向上 | <p>6 月の特定健診等の受診キャンペーンで、各種団体への受診勧奨を行います。未受診者に対しては、個別通知、電話による受診勧奨を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診の受診率：60% | <p>各種団体や未受診者に対する受診勧奨に努めた結果、受診率は昨年同時期の 48%（速報値）と同率でしたが、目標には届きませんでした。</p> <p>評価区分 C（未達成）</p> |
| 4 | 認知症対策の充実 | <p>認知症を予防するための事業「元気塾」や、認知症の方や家族を見守り応援する「認知症サポーター養成講座」を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気塾参加者：60人 ・サポーター養成講座受講者：200人 | <p>元気塾参加者は 81 人と目標を上回りましたが、認知症サポーター養成講座受講者は 127 人で目標には届きませんでした。</p> <p>評価区分 B（一部達成）</p> |
| 5 | 自主防災組織と連携した防災訓練の実施 | <p>土砂災害に対する防災訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成美地区の 11 の自主防災組織を対象に実施 ・地域防災訓練（富士山噴火避難訓練含む）参加者：7,000人 | <p>土砂災害に対する防災訓練は、目標どおり成美地区の 11 の自主防災組織を対象に実施しました。地域防災訓練参加者は 7,044 人となり、目標を上回りました。</p> <p>評価区分 A（達成）</p> |

◎町長から一言

- ・健康福社会館利用促進計画は平成 28 年 4 月から運用できるよう、3 月までに策定すべきでした。
- ・特定健診受診率の目標 60%は高い目標ではありますが、今後、受診勧奨を積極的に行うとともに、医師会とも十分な連携を図り、目標値に近づけることができるよう努めてください。

平成27年度 経済建設部長マニフェスト評価結果

部長 池谷精市

◎重点施策

| No | 施策 | 年度当初の目標 | 取組結果・目標達成状況／評価 |
|----|-----------------|---|---|
| 1 | 富士山の景観保全と活用 | 富士山への眺望景観を保全し、町の魅力を高めるため、地域の特性に合わせた景観計画を策定します。 ・景観計画の策定と条例の制定 | 景観条例は平成27年12月に、景観計画は11月に策定し、平成28年4月1日に施行しました。なお、景観計画は、策定後一部修正の意見が出されたので、平成28年5月までに修正を行う予定です。 評価区分 B（一部達成） |
| 2 | 観光振興計画の推進 | 行政、観光協会、商工会を中心に、事業者、住民及び団体との協働が実践されるよう、推進体制の強化と目標の共有化を進めます。 ・小山町観光推進会議の定期開催と推進母体となる組織の設置 | 協働による観光振興が図れるよう推進母体となる組織の設置について検討しましたが、設置には至りませんでした。 評価区分 C（未達成） |
| 3 | 地域を元気にする土地利用の推進 | 観光に必要な施設の立地を可能にしていく基準を定め、観光施設の立地を促し、地域の活性化を図ります。 ・都市計画法に係る取扱基準の策定 | 関係機関と協議を行い、都市計画法第34条第2号の運用基準を策定しました。平成28年4月1日から運用を開始します。 評価区分 A（達成） |
| 4 | 元気な森林づくり | 元気な森林づくりを進めるため、国が行う治山事業へ積極的な協力を行うと共に、国有林と民有林が連携して森林整備を行う区域の設定を進め、林産業の振興を図ります。 ・国などの関係者と協力した森林づくりの体制の構築 | 平成28年3月、小山町、林野庁、県東部農林事務所が森林整備推進協定を締結し、民・国有林1,510haの森林共同施業団地を設定しました。今後、3者が連携し、効率的な森林施業を推進します。 評価区分 A（達成） |
| 5 | 道路網整備の推進 | 新東名高速道路整備と三来拠点事業の進捗に合わせて、(仮称)小山PAに接続する町道整備を着実に進めます。 ・町道3975号線用地取得率 70% | 地権者との交渉を進めてきましたが、NEXCO 中日本が行う新東名高速道路の用地取得との兼合いなどがあり、用地取得率は面積割合で55%に留まりました。 評価区分 C（未達成） |

◎町長から一言

- ・観光振興計画を着実に推進するため、小山町観光推進会議を定期的で開催し、各種事業の進捗状況の検証を実施するなど、PDCAサイクルを推進してください。
- ・国・県・町による森林整備推進協定は大きな成果です。今後は森林認証制度の導入を進めてください。

平成27年度 教育部長マニフェスト評価結果

部長 田代順泰

◎重点施策

| No | 施策 | 年度当初の目標 | 取組結果・目標達成状況／評価 |
|----|--------------------|--|---|
| 1 | 教育振興基本計画原案の策定 | <p>法律の規定により、策定について努力目標とされている教育振興基本計画の原案を策定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育振興基本計画原案の策定 | <p>教育振興基本計画の原案を策定し、策定委員会で意見を伺いました。今後、議会への説明、パブリックコメントを経て、6月の教育委員会で決定する予定です。</p> <p>評価区分 B（一部達成）</p> |
| 2 | 中学生の英語力向上 | <p>中学生の英語力向上のため、英検受験機会の提供を目的とした受験料補助制度を新たに開始します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受験者数割合 100%(中学校全生徒) | <p>平成27年度から英検受験料補助制度を開始し、受験率向上に取り組んできましたが、受験率は46%となり、目標に届きませんでした。</p> <p>評価区分 C（未達成）</p> |
| 3 | 保育園への自己評価の導入 | <p>既に自己評価を実施している幼稚園に加え、新たに保育園の自己評価を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園、こども園、幼稚園の自己評価の実施及び評価結果の公表 | <p>本年度から、幼稚園に加え、保育園、こども園の自己評価を実施しました。評価結果は平成28年3月に公表しました。</p> <p>評価区分 A（達成）</p> |
| 4 | キャリア教育及びボランティアの充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・中学2年生全員が職場体験を行うことができるよう支援します。 ・新たに、高校生の職場体験を開始します（小山高校生の職場体験を町役場にて実施）。 ・中学生ボランティア参加者の励ましとなるよう、ボランティア表彰制度を創設します。 | <ul style="list-style-type: none"> ・原則として中学2年生全員（病欠等を除く）が職場体験を実施しました。 ・小山高校1、2年生8人の職場体験を町役場で実施しました。 ・ボランティア表彰制度を創設し、平成28年3月に中学生1名を表彰しました。 <p>評価区分 B（一部達成）</p> |
| 5 | 指定管理者に対する事業評価方法の確立 | <p>平成27年度から開始した生涯学習施設への指定管理者制度に関し、当該指定管理者に対する事業評価方法を確立します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者に対する事業評価項目の確定 | <p>平成27年度中に指定管理者に対する事業点検・評価方法及び項目を確定しました。なお、町では毎年度事業点検を行い、2年毎に事業評価を実施する予定です。</p> <p>評価区分 A（達成）</p> |

◎町長から一言

- ・グローバル人材を育成するためには、まずは英語に慣れ親しんでもらうことが大切です。英検受験料補助制度の周知徹底など、できるだけ多くの中学生が英検を受験するよう工夫してください。
- ・小山高校生の町役場での職場体験者は8人に留まりました。今後は受け入れの拡充を進めてください。